

発掘ニュース

位置情報URLはおおよその位置を示すものです。地理院地図（電子国土Web）にリンクしています。

4月1日更新

石丸野古墳 鈴鹿市国府町字石丸

墳丘上面には1mほどの現代の盛土が行われていました。これを取り除いたところでようやく古墳の盛土上面を検出し、主体部（盗掘？）の掘り込みらしいものも確認しました。西辺から須恵器坏蓋が出土しました。今年度の調査はここまでです。



須恵器出土状況（西から）



墳頂部トレンチ（東から）

磐城山遺跡（第6-2次） 鈴鹿市木田町

再開しました。6次調査の北側の狭い一角を追加で調査します。中世の建物の柱跡らしき礫の詰まったピット列と、弥生時代・古墳時代竪穴住居多数が検出されています。



調査風景



遺構検出状況

伊勢国府跡（長者屋敷遺跡第32次） 鈴鹿市広瀬町

遺跡への経路：古河電気工業の東側。鈴鹿市と亀山市の境。
位置情報URL：<http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?lat=34.889349&lon=136.493124&z=15&did=std&crs=1>
調査の種類：本調査
調査原因：学術調査
調査期間：平成26年3月17日～平成26年3月31日
調査面積：200㎡（予定）
主な遺構：なし
主な遺物：なし
見 頃：未定
現地説明会：未定

拡大方格地割説による丸内南西区が実在するかを確認するための調査です。その根拠となっている、三重県の調査による南北溝SD13が北に伸びているかどうかを確認するため、東西トレンチを2本平行して入れました。残念ながら天地返し重機の爪あとが著しくみられ基盤層はがたがたでしたが、溝と思われる落ち込みは確認されませんでした。



重機による表土除去（東から）



断ち割りを入れたトレンチ（東から）

一般収蔵庫（過去のニュース）
特別収蔵庫（現地説明会資料）
[ホームページに戻る](#)

発掘ニュース

位置情報URLはおおよその位置を示すものです。地理院地図（電子国土Web）にリンクしています。

3月1日更新

石丸野古墳 鈴鹿市国府町字石丸

古墳にトレンチ（試掘溝）が入り、東西の墳丘・周溝の様子が明らかになりました。墳丘西側斜面には葺き石が残っていました。埴輪についてはまだよくわかりません。現在は墳頂部の断ち割りを進めています。はたして主体部は無事か？



葺き石の状況（西から）



周溝のトレンチ（東から）

伊勢国府跡（長者屋敷遺跡第31次） 鈴鹿市広瀬町

検出された唯一のピットの精査を行ったところ新しいもので、検出遺構・遺物はなしとなりました。結果、北限大溝は金藪の西には延びていないということになります。2月27日には調査指導委員会が開催され、成果の確認と今後の調査・保存の計画についての協議を行いました。3月初旬には埋め戻して行います。



埋土にしまりがない！



木の根を抜いた跡でした。

一般収蔵庫（過去のニュース）
特別収蔵庫（現地説明会資料）
[ホームページに戻る](#)

発掘ニュース

位置情報URLはおおよその位置を示すものです。地理院地図（電子国土Web）にリンクしています。

2月1日更新

石丸野古墳 鈴鹿市国府町字石丸

お正月には石碑のところに人知れず鏡餅とお神酒がお供えされていました。単なる遺跡というだけでなく“富士山さん”として地元の方々の信仰の対象になっていることがわかります。1月中は主に墳丘の測量を行いました。墳丘は過去に土取りによって前方部を失ったとされていますが、その部分も丸く整えられていて、“富士山さん”としてかなり手が入られているようにも感じられます。



測量作業（東から）

伊勢国府跡（長者屋敷遺跡第30次） 鈴鹿市広瀬町

遺跡への経路：古河電気工業の東側，かつ金藪の森の西270m
位置情報URL：<http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?lat=34.889948&lon=136.494283&z=15&did=std&crs=1>
調査の種類：本調査
調査原因：学術調査
調査期間：平成26年1月15日～平成26年3月31日
調査面積：100㎡（予定）
主な遺構：ピット
主な遺物：なし
見 頃：未定
現地説明会：未定

方面地割の北西隅にあたる部分の区画溝等の有無を確認するための調査です。この調査地は、東西大溝と掘立柱建物・竪穴住居群が確認された第17次調査区から、金藪に対して西側に折り返した地点にあたります。幅1m・延長100mのトレンチを設定しましたが、ピット1基を除けば、期待された東西大溝や南北の地割溝は確認できませんでした。



作業風景（東から）



見つかったピット

一般収蔵庫（過去のニュース）
特別収蔵庫（現地説明会資料）
[ホームページに戻る](#)

発掘ニュース

位置情報URLはおおよその位置を示すものです。地理院地図（電子国土Web）にリンクしています。

1月6日更新

石丸野古墳 鈴鹿市平野町字石丸

遺跡への経路：本田技研工業鈴鹿工場西側の「汲川原橋石丸線」から西に入る。高い木が目印。

位置情報URL：[http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?](http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?lat=34.86474&lon=136.51926&z=15&di=std&crs=1)

[lat=34.86474&lon=136.51926&z=15&di=std&crs=1](http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?lat=34.86474&lon=136.51926&z=15&di=std&crs=1)

調査の種類：本調査

調査原因：学術調査

調査期間：平成25年12月15日～平成26年3月31日

調査面積：50㎡（予定）

主な遺構：古墳

主な遺物：なし

見 頃：未定

現地説明会：未定

西側に前方部を向けた全長50mあまりの前方後円墳だったとされています。後円部に当たる部分のみが残り地元の有志の方々によって公園として保護されてきました。工業地帯の中にぽつんと立地するため土地の活用と遺跡の保護が課題となっています。そこで、古墳の現状について基礎的なデータをを得ることを目的とし精密な測量とトレンチ調査を行います。



全景（西から）



石碑（東から）

磐城山遺跡（第6次） 鈴鹿市木田町

遺構実測と高さ入れを終えて、ようやく終了しました。

[一般収蔵庫（過去のニュース）](#)

[特別収蔵庫（現地説明会資料）](#)

[ホームページに戻る](#)

発掘ニュース

位置情報URLはおおよその位置を示すものです。地理院地図（電子国土Web）にリンクしています。

12月1日更新

狐穴遺跡（第2次） 鈴鹿市西条三丁目

遺跡への経路：愛宕神社の北西約100mです。

位置情報URL：[http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?](http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?lat=34.881041&lon=136.569856&z=15&did=std&crs=1)

lat=34.881041&lon=136.569856&z=15&did=std&crs=1

調査の種類：本調査

調査原因：長屋建築に伴う緊急調査

調査期間：平成25年11月1日～平成25年11月11日

調査面積：127㎡

主な遺構：ピット・土坑・溝

主な遺物：山茶碗

見頃：終了しました。

現地説明会：実施しません。

小規模な調査を実施しました。狐穴遺跡では調査地の北西約50mの地点では、宅地造成に伴い鎌倉時代の掘立柱建物と古墳時代の小石室を持つ円墳が見つかっています。しかし今回の調査では40基余りの小さい柱穴と土坑・溝が見つかったのみで、柱穴も建物としてのまとまりを見い出せませんでした。



遺構検出状況（西から）



調査区全景（北西から）

磐城山遺跡（第6次） 鈴鹿市木田町

礎石立ちの建物の柱跡が確認されたほか、方形の配石土坑（土壇墓？）も見つかり、中世遺跡としての成果も充実してきました。



礎石の根石の詰まった柱跡



方形の配石土坑

一般収蔵庫（過去のニュース）
特別収蔵庫（現地説明会資料）
[ホームページに戻る](#)

発掘ニュース

位置情報URLはおおよその位置を示すものです。地理院地図（電子国土Web）にリンクしています。

11月1日更新

磐城山遺跡（第6次）
鈴鹿市木田町

調査区の東半分が掘りあがりました。中世の井戸と考えていたものは意外と浅く、土坑墓であった方が良いでしょう。また、弥生時代の後期の初頭と考えられる古い竪穴住居が確認されました。



中世墓掘りあがり



竪穴住居

[一般収蔵庫（過去のニュース）](#)
[特別収蔵庫（現地説明会資料）](#)
[ホームページに戻る](#)

発掘ニュース

位置情報URLはおおよその位置を示すものです。地理院地図（電子国土Web）にリンクしています。

10月1日更新

三宅神社遺跡（第6次） 鈴鹿市国府町

遺跡への経路：三宅神社の北東側です。

位置情報URL：[http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?](http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?lat=34.85509&lon=136.507585&z=15&did=std&crs=1)

lat=34.85509&lon=136.507585&z=15&did=std&crs=1

調査の種類：本調査

調査原因：個人住宅建築に伴う緊急調査

調査期間：平成25年9月11日～平成25年9月27日

調査面積：約100㎡

主な遺構：掘立柱建物・土坑・溝

主な遺物：土師器・黒色土器・弥生土器

見頃：終了しました。

現地説明会：実施しません。

個人住宅建築に伴い小規模な調査を行いました。掘立柱建物の柱穴と土壌が見つかりました。また、弥生時代中期の土器が出土しています。



遺構検出状況



調査区全景

狐塚遺跡（伊勢国分寺跡第39次） 鈴鹿市国分町

遺跡への経路：考古博物館進入道路の東側です。

位置情報URL：[http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?](http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?lat=34.906844&lon=136.565521&z=15&did=std&crs=1)

lat=34.906844&lon=136.565521&z=15&did=std&crs=1

調査の種類：本調査

調査原因：個人住宅建築に伴う緊急調査

調査期間：平成25年9月3日～平成25年10月6日（予定）

調査面積：128㎡

主な遺構：掘立柱建物・溝

主な遺物：瓦・せん・白磁・山茶碗

見頃：終わり次第埋め戻します。

現地説明会：実施しません。

個人住宅建築に伴い小規模な調査を行いました。飛鳥～奈良時代の掘立柱建物が2棟分見つかりました。また、土地の区画溝とみられる中世の溝が複数重なり合っていました。



中世溝検出状況（西から）



掘立柱建物検出状況（東から）

磐城山遺跡（第6次） 鈴鹿市木田町

弥生時代後期および古墳時代後期の竪穴住居が見つかりました。また、木田城跡に関連があるとみられる中世の井戸が見つかり、土師器茶釜などが出土しました。



中世井戸掘削



竪穴住居から弥生土器出土

一般収蔵庫（過去のニュース）
特別収蔵庫（現地説明会資料）
[ホームページに戻る](#)

発掘ニュース

位置情報URLはおおよその位置を示すものです。地理院地図（電子国土Web）にリンクしています。

9月1日更新

宮ノ前遺跡（第2次） 鈴鹿市十宮三丁目

ようやく調査が終了しました。



調査区全景（東から）



調査区全景（西から）

平野遺跡（第5次） 鈴鹿市国府町

遺跡への経路：主要地方道鈴鹿環状線沿い、ひので保育園の道を挟んで東側。

位置情報URL：[http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?](http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?lat=34.863757&lon=136.5145&z=15&did=std&crs=1)

lat=34.863757&lon=136.5145&z=15&did=std&crs=1

調査の種類：本調査

調査原因：個人住宅建築に伴う緊急調査

調査期間：平成25年8月20日～平成25年8月28日

調査面積：20㎡

主な遺構：ピット・土坑

主な遺物：土師器・黒色土器・須恵器

見頃：終了しました。

現地説明会：実施しません。

個人住宅建築に伴い小規模な調査を行いました。若干の柱穴と土坑が見つかりました。出土した遺物から奈良時代後期～平安時代前期の集落の一部のようです。



遺構検出状況



完掘状況（南から）

磐城山遺跡（第6次） 鈴鹿市木田町

遺跡への経路：市街から四日市鈴鹿環状線の木田橋を渡って坂を上った信号三叉路「木田町」の左手前の丘陵上。

位置情報URL：[http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?](http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?lat=34.901599&lon=136.571574&z=15&did=std&crs=1)

lat=34.901599&lon=136.571574&z=15&did=std&crs=1

調査の種類：本調査

調査原因：農地改良に伴う緊急調査

調査期間：平成25年8月5日～平成26年3月31日（予定）

調査面積：400㎡

主な遺構：竪穴住居

主な遺物：弥生土器・土師器・須恵器

見頃：まだまだです。

現地説明会：未定です。

鈴鹿川左岸の台地上に位置する弥生時代後期・古墳時代後期の大規模な集落遺跡です。昨年度に引き続き調査を行います。21日には夏休み子ども体験博物館とのタイアップで発掘調査体験会を開催しました。



直ちに竪穴住居検出。



発掘体験。土器が出たっ！

一般収蔵庫（過去のニュース）
特別収蔵庫（現地説明会資料）
[ホームページに戻る](#)

発掘ニュース

位置情報URLはおおよその位置を示すものです。地理院地図（電子国土Web）にリンクしています。

鈴鹿市木田町

8月1日更新

磐城山遺跡（第7次）

発掘作業は高さ入れを残し無事終了しました。7月26日(土)には夏休み子ども体験博物館の発掘体験会を実施し午前中19人、午後13人、家族の方も含め合計52人の参加となりました。午前中には弥生土器の完形の鉢・午後には土玉を掘り当てたグループがいて周りから歓声が上がっていました。



西調査区完掘（北から）



発掘体験会

[一般収蔵庫（過去のニュース）](#)
[特別収蔵庫（現地説明会資料）](#)
[ホームページに戻る](#)

発掘ニュース

位置情報URLはおおよその位置を示すものです。地理院地図（電子国土Web）にリンクしています。

7月1日更新

宮ノ前遺跡（第2次）
鈴鹿市十宮三丁目

引き続き大溝SD0201の掘削を進めています。古墳時代後期から飛鳥時代にかけての遺物を含む2条の溝が重複しているのが確認されています。須恵器も多く出土しますが、甑や甕などの煮炊きに関わる土師器が極めて多いのが特色で、生活の色が濃い調査区です。さらに、下層には古式土師器を出す前期の包含層が存在する可能性があります。



2条の溝の重複状況（東から）



右手の壁から現れた溝が手前に延びています。（西から）



見事に水没，梅雨は調査員泣かせの季節



壁もセクションも崩壊。

[一般収蔵庫（過去のニュース）](#)
[特別収蔵庫（現地説明会資料）](#)
[ホームページに戻る](#)

発掘ニュース

位置情報URLはおおよその位置を示すものです。地理院地図（電子国土Web）にリンクしています。

6月1日更新

平野遺跡（第4次）
鈴鹿市国府町

調査は5月いっぱいまで終了しました。



竪穴住居



調査区全景

八野遺跡
鈴鹿市八野町

こちらも、調査は5月末を持って終了しました。



調査区全景(西から)



周溝内の祭祀

宮ノ前遺跡（第2次）
鈴鹿市十宮三丁目

新たに古墳時代の大溝が調査区の中にぴったり収まる様に流れているのが確認されました（SD202）。出土遺物も大量です。古墳周溝または居館の濠ではないかと期待を膨らませながら掘り続けています。



遺物出土状況



遺物出土状況

一般収蔵庫（過去のニュース）
特別収蔵庫（現地説明会資料）
[ホームページに戻る](#)

発掘ニュース

位置情報URLはおおよその位置を示すものです。地理院地図（電子国土Web）にリンクしています。

5月1日更新

平野遺跡（第4次） 鈴鹿市国府町

調査はすでに第3区目に移り、遺構掘削調査を進めています。



第3区遺構検出



遺構掘削風景

八野遺跡 鈴鹿市八野町

全体の約2/3の調査が終わりました。開発工事の準備も並行して進められており気ぜわしい現場となっています。



周溝の調査

宮ノ前遺跡（第2次） 鈴鹿市十宮三丁目

遺跡への経路：地方主要道四日市鈴鹿環状線の百々川橋北詰交差点を北へ折れて、約450m。

位置情報URL：[http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?](http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?lat=34.889951&lon=136.57814&z=15&did=std&crs=1)

[lat=34.889951&lon=136.57814&z=15&did=std&crs=1](http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/?lat=34.889951&lon=136.57814&z=15&did=std&crs=1)

調査の種類：本調査

調査原因：宅地造成

調査期間：平成25年4月10日～8月9日

調査面積：588.72㎡

主な遺構：溝

主な遺物：土師器・須恵器

見 頃：まだです

現地説明会：未定です。

東端の調査区を広げたばかりですが、奈良時代の流路と古墳時代後期の流路が重なり合っているのが見つかりました(SD201)。土師器・須恵器などの土器をたっぷり含んでいるので、手間のかかる調査になりそうです。



遺物出土状況（上層溝）



上層溝掘りあがり

一般収蔵庫（過去のニュース）
特別収蔵庫（現地説明会資料）
[ホームページに戻る](#)